

Zoom でつなぐ 高洲小×(株)ソニー・インタラクティブ エンタテインメント

～高洲小6年生がゲーム開発の魅力についてインタビュー！～



11月17日（火）、高洲小学校と株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント（東京都港区）をZoomでつなぎ、高洲小6年生がゲーム開発の魅力について、担当者にインタビューしました。

インタビューを受けてくれたのは、（株）ソニー・インタラクティブエンタテインメント プロデューサーの渡辺氏。



子どもたちは、具体的な仕事内容ややりがいなど、普段はなかなか聞けないリアルな意見やプロの考えを教わりました。最後には、渡辺氏から「みなさんは、いろいろな可能性を秘めているので、もうこれしかないと考えずに、今ある環境を全力で楽しんでほしい。楽しむ中で、自然と興味がわき、調べることが将来に繋がってくる」とメッセージを贈りました。

子どもたちから専門家への Q & A



Q1. 仕事のやりがいは？

講師の渡辺氏⇒
（株）ソニー・インタラクティブ
エンタテインメント



A1. 頭の中で創造したことが形になって、商品になり、皆さんの手元に届き、面白いと言ってもらえたときは、それまでの苦勞が吹き飛ばすほど嬉しいです。ものづくりの醍醐味です。



Q2. チームでゲームを作る上で大切なことは？

A2. プロデューサー、ディレクター、ゲームデザイナーなど、多くの人がある一つのゲームの開発に関わります。大作になると200人近い人が一つのチームとなるので様々な意見があり、まとめるのが大変です。みんなが同じ方向へ進んでいけるように心がけています。

本授業は、職業観育成事業として、様々な専門家と藤枝市内の子どもたちをテレビ会議システムでつなぎ、キャリア教育の一環として行っています。